

5,000 台のクライアントマシンを WhatsUp Gold で監視する Adista で、REST API を効果的に利用

導入事例



業種
情報技術

製品
WhatsUp Gold

概要

フランスの MSP (マネージドサービスプロバイダー)、Adista Hosted Services は、WhatsUp Gold ソリューションを利用して、5,000 台のクライアントマシンのネットワーク問題を監視しています。様々なクライアントからの多様な要件に対応しています。新しく多くの監視対象マシンを追加するには、WhatsUp Gold の REST API 機能を利用して、効率的に、人的エラーが発生しないようにすることができました。

課題

Adista Hosted Services は、フランスのインターネットおよび IT マネージドサービスのプロバイダーです。Adista のクライアントは、COVID-19 のパンデミックでリモートワーカーが急増したことで、リモートアプリケーションの使用が加速され、リモートアクセスのセキュリティ強化や、使用帯域幅の拡大などが必要になりました。IT 部門では、5,000 台近くのクライアントマシンを管理しています。

Adista では、あるクライアントのために、インフラストラクチャのセットアップを決定し、マシンを設定して監視するまでを請け負うこともあれば、別のクライアントに対しては既存のマシンの監視サポートに特化するもあります。新しいマシンを監視対象として設定する際には、時間がかかり、人的エラーが入り込む可能性が高い、手作業による処理が行われていました。

5年間ほど前から、Adista は、インフラストラクチャのセットアップとサーバーなどの監視に Progress® WhatsUp® Gold を使用してきました。

ソリューション

Adista は、WhatsUp Gold の Web ベースのインターフェースを使って、様々な種類のモニタを設定してクライアントのデバイスを管理するとともに、クライアントに対して、マシンに対する程度の異なる監視アクセスを提供しています。Adista のシステムプラン管理者である Maxime Palmieri 氏は、次のように説明しています。「一部のクライアントにはマシンの状況をチェックできるようログインアクセスを与えることができます。一方、私たちは、SNMP モニタ、スクリプティング、サーバー上での Web ページ作成、HTTP コンテンツモニタなど、様々な種類のモニタを使用してデバイスを管理することができます。」

Adista のクライアントは、多種多様であり、必要な監視レベルに関する要件もクライアントによって異なります。基本的な監視だけでいいというクライアントもいれば、何か問題が発生したときにメールやテキストで警告通知してほしいクライアントもいます。さらに、ログインして、WhatsUp Gold 画面を介してデバイスのステータスを確認できる Web アクセスが必要なクライアントもいます。この、ポータルアクセスを必要とするクライアントの場合、Adista はクライアントのユーザー名とパスワードを作成し、クライアントポータルに表示するマシンを決定します。ポータルでマシンをクリックすると、WhatsUp Gold に自動的にログインし、パーソナルダッシュボード、アクセスグループ、およびデバイスにアクセスできます。

Adista では、WhatsUp Gold を使って、問題 (マシンのディスク容量、CPU 使用率、ネットワーク接続の問題など) が検出されたら電子メールで警告通知を受けられるようにし、システム内でチケットを開いて、深刻な問題へと発展する前に対処するようにしています。Adista は、Linux マシンのオープンソースサポートとアジャイルサポートを提供できます。

「WhatsUp Gold なしでは仕事をこなせません。私たちのビジネスにとって WhatsUp Gold は不可欠です。管理しているすべてのマシンを効率的に監視でき、サービスが停止したというメールを受信するまで待つことなく対処できます。」

Maxime Palmieri 氏
ADISTA のシステムプラン管理者

クライアントのマシンを新しく監視する場合、WhatsUp Gold にこれらのマシン用にモニタを設定する必要があります。監視するマシンが多い場合（一度に50台以上というケースもあります）に、マシンがリストされた CSV ファイルを参考にして手作業で1つずつ追加する負担をなくすために、Adista は、WhatsUp Gold の REST API 機能を利用して、スクリプトを書いてモニタ追加を自動化することにしました。まず、WhatsUp Gold の Web インタフェースで手動で単一のマシンのモニタを作成します。スクリプトは、REST API を使用してそのマシンのクローンを作成し、CSV ファイルにリストされたマシンの ID を取得し、次に、GET 要求ですべての設定をコピーします。スクリプトは、リストのすべてのマシンに対してこれを行い、パッチ要求を使用してループ内の名前、FQDN (fully qualified domain name)、および IP を変更します。このようにして、クライアント用のデバイスのモニタをエラーなく一括追加する、繰り返し使える手法が獲得できました。

結果

Adista が WhatsUp Gold を使用することで得られた最大のメリットは、時間が節約できたことと、クライアントの問題を顕在化する前に把握できることです。Adista は、新しいマシンのセットアップにかかる時間も大幅に短縮できました。マシンの監視に関しては、例えば、ディスクスペースをチェックするためにサーバーにリモートでアクセスしなくても、問題の兆候があれば警告通知を受けられます。「WhatsUp Gold なしでは仕事をこなせません。私たちのビジネスにとって WhatsUp Gold は不可欠です。管理しているすべてのマシンを効率的に監視でき、サービスが停止したというメールを受信するまで待つことなく対処できます。」と、Palmieri 氏は説明します。

「WhatsUp Gold の利点は、ネットワークをより安全にし、生産性を高め、ダウンタイムを減らすことです。それまで行っていた手動プロセスも減らすことができ、効率が大幅に向上しました。」

Maxime Palmieri 氏
ADISTA のシステムプラン管理者

新しいマシンのセットアップに、REST API を利用したことで、名前と IP アドレスが記載された CSV を参考に手動で行っていたら IT 部門のメンバーの午後いっぱい占有するタスクを自動化できました。自動化によって、人的エラーが入り込むことも防ぐことができました。この、画期的な REST API の使用例によって、Adista は、[WhatsUp Gold REST API コンテストで優勝](#)しました。



Adista について

1981年に Gilles Caumont と Pascal Caumont 兄弟によって設立されたフランスの Adista は、小規模な IT インテグレーターから、4,000以上の公共部門と SME の顧客を抱えるマネージドサービスプロバイダーに成長しました。ブロードバンドアクセス、IP ネットワーク、IT マネージドサービス、IT システム統合などのサービスを提供しています。



WhatsUp Gold を無料でお試ください。

www.whatsupgold.com/jp/trial

プログレスについて

プログレス (NASDAQ: PRGS) は、インパクトが大きいビジネスアプリケーションを開発、展開、管理するための先進的な製品を提供します。プログレスの包括的な製品スタックは、テクノロジー部門の生産性を高めるよう設計されており、プログレスの製品を使用することで、戦略的なビジネスアプリケーションの作成と配信を加速し、アプリの設定、展開、スケーリングのプロセスを自動化し、重要なデータとコンテンツをよりアクセスしやすく安全なものにすることができます。これは、競争力のある差別化とビジネスの成功につながります。詳細については、ホームページ www.progress.com をご覧ください。

Web サイト: <https://www.whatsupgold.com/jp>
ブログ: www.whatsupgold.com/jp/blog